

渡辺泰幸展

会 期 2013 年 6 月 22 日（土）～9 月 1 日（日）〈71 日間〉
会 場 美術工芸展示室、森の中
展示点数 インスタレーション 2 作品
観 覧 料 無 料



内 容

美濃加茂市民ミュージアムでは「地域ゆかりの作家」をテーマに、美濃加茂市を中心とするこの地域の作家の作品収集や展示、ワークショップなどを開催してきました。このたびは美濃加茂市出身の造形作家・渡辺泰幸（1969 年～）を紹介しました。

渡辺泰幸は、陶を素材とした作品制作を続けています。成形の後、焼成した作品は太鼓のように叩いたり、鈴のように揺らしたりして音を愉しむことができます。土の素朴なかたちを見て、触れて、音を聞く。渡辺泰幸の作品は、私たちの様々な感覚を刺激してくれます。この展覧会では、2012 年度に作家より寄贈を受けた新収蔵作品を展示しました。

今回は、美濃加茂市民ミュージアムと中山道太田宿界隈で行われるアートイベント「きそがわ日和」の主催でワークショップ「森の音・川の音」を開催しました。両会場で白い陶の風鈴を制作し、美濃加茂市民ミュージアムの森に 800 個、中山道沿いに 700 個、計 1500 個飾りました。そして、風鈴を展示している期間中に、森と川をつなぐ「風鈴屋台」のパフォーマンスをおこないました。

森の木立と川沿いの町、初夏の風を受けて響く、やわらかな土の音をお楽しみいただけたことと思います。

関連行事

■アートな 1 日講座「渡辺泰幸ワークショップ」

①6 月 30 日（日） ②7 月 21 日（日）13:00～16:00 みのかも文化の森 陶芸室・工芸室
参 加 料：①500 円 ②無料 参加人数：①21 名 ②29 名